

平成30年度「エコモビ実践キャンペーン」取組事例等

1 「キャンペーン」各取組項目の実施事例（「キャンペーン」実施以前からの取組を含む）

(1) 「エコモビ」情報の周知・実践の働きかけ

- ・ ポスターの職場内、庁内、店頭等での掲示、チラシの配付
- ・ 社内イントラネットでの周知、「エコモビメールニュース」*の職場内展開
- ・ 社内掲示板等への掲載
- ・ 朝礼、終礼、社内会議等での周知、定期的な「エコ通勤」の呼びかけ
- ・ 事業所の最寄り駅、バス停時刻表の職場内掲示、マイカー通勤者への配付

※ エコモビメールニュースとは、毎月、「エコモビの日」（第1水曜日）の前日にあいちエコモビリティライフ推進協議会構成員あてに「エコモビ」情報を配信しているもの。30年8月から12月まで、「エコモビ」のメリットや具体的な取組について紹介する「エコモビコラム」などを追加して、「キャンペーン」参加事業所に対しても配信した。

(2) 県内一斉「エコ通勤デー」（H30.12.5）への参加*

- ・ 前日の朝礼、終礼、社内会議、社内放送などでの参加呼びかけ
- ・ 職場の行事予定表に県内一斉「エコ通勤デー」を掲載し、実施日を周知
- ・ 自転車通勤者のために、屋根付きの駐輪場やカップ置き場の確保
- ・ 同じ方向から出勤してくる者同士での相乗り通勤の呼びかけ
- ・ 本社勤務者は自転車通勤、現場勤務者は相乗り通勤を促進するなど、各勤務体制に合わせて、参加を呼びかけ
- ・ 県内一斉「エコ通勤デー」の実施日に忘年会を設定
- ・ 県内一斉「エコ通勤デー」以外に、毎月1回、「エコ通勤デー」を実施

※ 業務都合等に応じて別日程を設定したり、県内市町村が実施する同様の取組へ参加することも可。

(3) エコ通勤の推進

【マイカー通勤の抑制】

- ・ マイカー通勤の原則禁止、公共交通や自転車での通勤を奨励
- ・ 自宅が事業所から近い（2km未満など）通勤者の駐車場利用を制限
- ・ 就業規則に定めた
- ・ ノーカーデーを設けてマイカー通勤の制限を実施しているが、同一日程での全員参加が困難なため、他日程への振替を可能としている

【自転車通勤の奨励】

- ・ 自転車通勤者のために、屋根付き駐輪場の確保、カップ置き場の提供などを行った
- ・ 会社が保有する自転車を従業員の通勤に使用
- ・ 近距離通勤者の自転車通勤を奨励
- ・ 自転車通勤者についても通勤手当を支給
- ・ 複数個所に駐輪場を確保した

【従業員の交通行動転換促進】

- ・ 「コミュニケーション・アンケート」※の実施

※ コミュニケーション・アンケートとは、従業員の通勤実態を把握するとともに、従業員一人一人に自身の通勤を振りかえってもらうことでエコ通勤への転換を促すきっかけとするもの。

【相乗り通勤など】

- ・ 社内会議などで、同じ現場の勤務者に相乗り通勤を働きかけ
- ・ 管理者等が率先して相乗りを行うなどして取組を推進した
- ・ 時差出勤制度、エコ通勤者に対する表彰制度、通勤バスの運行

(4) 環境に配慮した自動車利用の推進

- ・ アイドリングストップ、急発進の禁止など、エコドライブの励行を呼びかけ
- ・ 社内でエコドライブ研修を実施
- ・ 社用車の運転日誌にエコドライブ推進の資料を貼付
- ・ 事業所ごとに期間中の走行距離、燃料使用量、燃費を集計
- ・ 燃費メーターや燃費記録サイトを活用したエコドライブの実践
- ・ EV、PHV、HV などのエコカーの導入
- ・ 社有自転車の活用
- ・ 会社で交通系 IC カードを常備している
- ・ 社内でエコドライブのコンテストを実施し、燃費向上を推進している
- ・ 社有車の削減に伴い、公共交通とカーシェアリングの複合利用の促進を行った

※ 下線部は新たな取組事例

2 参加事業所からのご意見・ご感想等

- ・ 社員の健康維持や燃費削減に貢献でき、環境に対しての意識の向上が得られた。
- ・ 職員一人一人に環境汚染防止への意識付けをさせる良い機会だと思うので、引き続き積極的に取り組んでいきたい。
- ・ 徒歩通勤について、健康増進にもつながっていると思うので、大変好ましい行動だと考える。
- ・ 役員・管理者が率先することにより取り組みが一気に進むことを実感した。
- ・ ポスターの事業所内掲示や日頃からの取組などを通じて、交通手段をかしこく使い分ける意識を醸成できたと考えている。
- ・ 月に1度の『ノーカーデー』だが、設定があることにより、徒歩・自転車や公共交通機関を利用して出勤することを考える機会となっている。
- ・ エコ通勤の取組を始めて時間が経ち、取組自体が定着してきている。キャンペーンに参加することでより一層意識をして取組をすることができる。引き続き、活動を日常の中に取り入れて進めていきたい。